

列島いんふおめーしょん

列島 information

7月号の主な話題&ふるさとだより

北海道 初のネズミイルカ人工保育に挑戦

秋 田 “魚民”自ら稲作に乗り出す

山形 鳥海山の麓でウイスキー製造

群 馬 新コンベンション施設愛称募集

埼玉 伊藤園が麦茶で学校給食に協力

東京 テンプル大が昭和女子大内に開校

新潟 長野の「マルコメ」がやって来る

岐 阜 大垣共立銀が特別支援教育支援

愛知 名古屋大が無人運転公道実験

富山 インテックが「女性」で最高位

石川 損保ジャパンが女性の活躍で協力

三重 「サミット記念館」オープン

京 都 「賢い街灯」で省エネの実証実験

兵庫 神戸港沖で波力発電実証試験

鳥 取 「お嬢サバ」の陸上養殖センター

大分 地震救援を温泉で恩返し



1都 1道 2府 43県

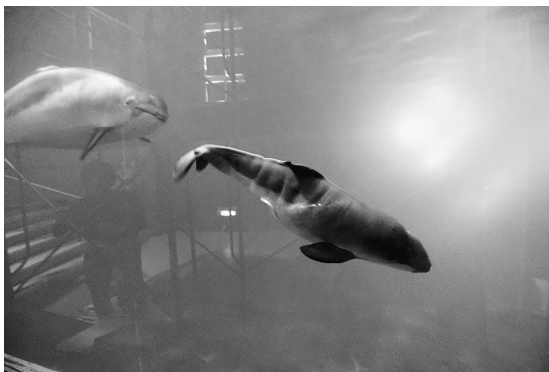


北海道

初のネズミイルカ人工保育に挑戦

小樽 5月30日、同市のおたる水族館でネズミイルカ「アツコ」が1頭の赤ちゃん（体重9・7kg、体長60cm）を無事出産、2015年にも出産したものの、この際は直後赤ちゃんが死亡しており、同水族館は万全の態勢で保育に臨む。

このイルカ、北海道沿岸に生息するものの、世界的にも飼育例が少なく、国内でも他は鴨川シーワールド（千葉）のみ。また無事成長すれば国内初の快挙となるようだ。



無事産まれたネズミイルカの赤ちゃん（おたる水族館）

青森

弘前城で100年前の祭具発見

弘前市 同市のシンボル・弘前城の本丸天守台で、明治・大正当時（約100年前）のものと思われる「石垣修理の際に行なった地鎮祭で使われた、銅製の壺などを発見、5月31日同市が発掘作業を報道陣に公開。明治以降の城にまつわる地鎮遺構の発見は全国初。今年4月から進められている本丸解体工事で偶然見つかったもので、30cm弱四方のコンクリート製の内壁の中に、銅製壺や銅製の棒、とっくりなどが収納、密教とのつながりを探る上で貴重だという。

岩手

「岩手ワイン」をメジャーに

岩手県 同県は国産ブドウだけで醸造した「日本ワイン」生産で国内5位だが、知名度は今ひとつ。これを打開すべく、6月6日県の肝いりで県内のワイナリー10社、8市町村全農岩手県本部が結集、「いわてワインヒルズ推進協議会」を設立。初代会長には、エーデルワイン（本社・

花巻市）の藤館昌弘社長が就任。

今後、県産ワインのPR・振興はもちろん、原料確保に関する問題解決、県内を3ブロックに分け、地域ごとの連携強化を図っていく。

秋田

「魚民」自ら稲作に乗り出す

大館市 居酒屋「魚民」などを展開するモンテローザ（本社・東京都武蔵野市。大神輝博社長）がアグリビジネスを拡大、子会社「モンテローザファーム」による同市での稲作事業を開始、生産された米は自社の店舗（約2000店）で使用。5月27日には、同社の大神社長自ら現地を視察。休耕田など約40haを借り受け「あきたこまち」の作付けをする予定で、ハラル認定米販売を手掛ける地元企業・フィードイノベーション（本社・同市。佐藤仰喜社長）や地区の農業生産法人なども協力。

山形

鳥海山の麓でウイスキー製造

遊佐町 焼酎で名高い金龍（本社・酒田市。佐々木雅晴社長）は5月24

日、同町の鳥海山麓でウイスキーを製造すると発表。焼酎と並ぶ事業の「柱」に育てる目論見で、気候条件や豊富な伏流水の確保を熟慮した結果、同地でウイスキー蒸留は充分可能と判断。約5億円を投じ、約4600㎡の敷地に製造棟と熟成庫を建設、2018年6月に製造免許申請、同年秋から蒸留開発をスタートさせ、早ければ2021末に初集荷。ウイスキー製造は県内初で、東北でも3番目。ポットスチル（単式蒸留器）や原料の麦芽、熟成用樽などは本場スコットランドから取り寄せ、シングルモルト・ウイスキー（原酒）を年9万ℓ製造する予定。



蒸留所 外観イメージ（金龍）

宮城

有名アニメ制作会社が仙台に

仙台市 第40回日本アカデミー賞の最優秀アニメーション作品賞に選ばれた映画「この世界の片隅に」などを手がける、アニメ制作会社MAPPA（マップ）本社・東京都杉並区。大塚学代表取締役は6月2日、2018年春に仙台にスタジオを開設すると発表、スタッフ募集も始めた。同市はデジタル企業誘致を推進、一方同社は以前から東北からの情報発信を構想、双方の利害が一致した格好で、今後市は助成金などで協力

福島

アイ・テックが被災地に新工場

相馬市 5月15日、大手鋼材流通業のアイ・テック（本社・静岡市清水市。大畑大輔社長）は同市・相馬港の第一埠頭の県所有地を借り受け、立地補助金を活用し海運物流を主軸にした新工場の建設に着手。約3万8000㎡の敷地に約40億円を投じて鋼材の加工・物流拠点を構築して関東全域をカバー、2020年の東

栃木

地元企業が放棄地使い大麦生産

足利市 6月7日、菓子・食品製造業の大麦工房ロア（本社・同市。浅沼誠司代表取締役）は、農業参入のための100%農業子会社「大麦工房アグリ」を設立。同社は国産大麦を使った製品にこだわり、市内の耕作休耕地6haを無償で借り受け、食物繊維に富む「ビューフアイバー」など新品種の大麦を作付け。2018年の5月末〜6月初旬に最大8tの収穫を見込む。ちなみに同県は二条大麦の生産で国内トップ。

茨城

茨城大と国文研が古文書で提携

水戸市 同市の茨城大と国文学研究資料館（東京都立川市）が、古文書から防災や気候変動調査に役立つ情報を読み解くために握手、5月31

連携協力協定の調印式を挙行。同大の地球変動応科学研究機関（ICAS）と、古文書研究で名高い国文研の、いわば理系と文系のコラボで、この種の連携は全国初。常総市を中心に被害を及ぼした2年前の関東・東北豪雨の際、被害を受けた古文書などの修復で「共闘」したのが縁。

歴史的文書には、先人が後世に残そうとした天変地異や異常気象の情報が多く記されている。これを収集・分析し、最先端の研究に応用するの狙いで、3年間防災考古学の共同研究や人材育成を行なう。

群馬

新コンベンション施設愛称募集

群馬県 6月9日、県は2020年春に開業する大型コンベンション施設（高崎市）の愛称募集をスタート。親しみやすく覚えやすいことが条件で、誰でも応募可能。〆切は8月31日必着。郵送、ファックス、ネットでも受けつける。10〜11月頃に選定委員会により選考、最優秀賞には賞金10万円が送られる。イメージできるものなどが条件で、応募資格は無し。応募期間は8月31日（必着）

千葉

豪華クルーズ船が木更津に

木更津 6月1日、同市は9月に来航する国内で2番目に大きいクルーズ船「ばしひっく びーなす」約2万6600総トン）のツアー募集を開始。具体的には、1泊2日4食付きで1人2万4000円〜12万8000円（1人1泊2日、4食付）で、9月18日正午に木更津港を出港、静岡県熱海市沖に向かい花火大会を楽しんだ後、19日午後11時に帰港。



群馬県が2020年に開業予定の新コンベンション施設予想図（群馬県）

埼玉

伊藤園が麦茶で学校給食に協力

熊谷市 6月2日、同市の小中学校の給食の献立に、伊藤園（本社・東京都渋谷区、本庄大介社長）が得意とする、麦茶を含んだパンを登場させた。同社の顆粒タイプ麦茶を使った「ミネラル蒸しパン」で、夏場の水分・ミネラル補給の重要さを、「食」を通じて児童・生徒に理解してもらうのが狙い。夏季の酷暑が全国屈指の同市では、エアコン使用を削減しエコに寄与する運動「クールシェアくまがや」に取り組んでおり、同社の麦茶は公式飲料となっている。

神奈川

物流企業が災害時に後方支援

綾瀬市 5月29日、同市と3PL（委託物流）で名高いハマキョウレックス（本社・浜松市南区。大須賀秀徳社長）の関東支社との間で、災害時における支援物資のロジスティクスに関する協定を締結。先の熊本地震が契機で、災害時に国内外から送られてくる大量の物資を効率よく仕分け、貯蔵、輸送する業務を同社の全面協力で行なうことが目的。具体的には、同社の綾瀬物流センターを、支援物資受け入れの窓口に指定、人材・機材も提供し、避難所への物資輸送を効率化するというもの。また同社が有する全国の物流網も駆使し、不足物資の調達・貯蔵・輸送も行なう。これほど大掛かりで、行政施設にも対応する例は初。

新潟

長野の「マルコメ」がやって来る

魚沼市 6月1日、同市は味噌メーカーで名高いマルコメ（本社・長野県長野市。青木時男社長）との間で、市内の水の郷工業団地への同社工場進出に関する基本協定書を締結。既存の工場周辺では近年環境が変化、製品の安定供給に懸念が生じたことから、同社は米どころで豊富な水資源が自慢、首都圏にも近い点が同市での製造拠点構築の決め手。ちなみに県外進出は初。同社は最終的に同工業団地の第2期造成地約11・2haを取得、工場を建設するが、製造される具体的な製品は未定。

東京

テンプル大が昭和女子大内に開校

世田谷区 6月5日、米国ペンシルベニア州立テンプル大が、同区の昭和女子大の敷地内に新校舎を建設することで合意。具体的にはテンプル大ジャパンキャンパス（TJU）。東京都港区の全学部（学生・大学院生計約1400人）が2019年9月に移転。昭和女子大は目下、約70億円を投じて新校舎・新体育館の建設を進めているが、このうち新校舎（6階建て、延べ床面積約9000㎡）をTJUが借り受ける計画で、体育館や学生ラウンジ、カフェテリアなどは両大学が共用する。

山梨

富士急がインバウンド専用パス

富士吉田市 7月1日、富士急行（本社・同市。堀内光一郎社長）は、富士山麓周辺を巡るインバウンド（訪日外国人）専用の「富士山フリーパス」を発売。静岡、山梨両県の富士山周辺の路線バスや富士急の鉄道（大月・河口湖）がフリーの他、

静岡

「直虎」つながりの自治体集まれ！

浜松市 NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」の人気にあやかり観光誘致や自治体PRにつなげようと、5月26日、井伊家つながりの自治体

長野

故郷の魅力を市民が積極発信

が同市に結集。「直虎ゆかりの地サミットin浜松」を開催。同市、彦根市（滋賀）、岡崎市（愛知）、新城市（同）、飯田市（長野）、高森町（同）、湖西市（静岡）、袋井市（同）、掛川市（同）、御前崎市（同）、静岡市（同）の11町村。彦根市出身のジャーナリスト田原総一朗氏も駆けつけ基調講演を披露。各市町は人口交流の拡大、連携強化を謳った。



「小諸ふるさと市民」のPR動画に登場するキャラクター「こもろん」(小諸市)

小諸市 同市は6月1日、「小諸

ふるさと市民」制度を開始。小泉俊博市長の肝いりで、「ふるさと市民」に無料登録した市民(市外の住民も可)が、市の公式ツイッターのフォローになったり、他のSNSを駆使したり、口コミで発信したりなど、市の魅力や特産物のPRを積極サポート。「市民」には毎月最終金曜日(日曜日までの3日間、美術館など市施設の無料入場といった特典も。

岐阜

大垣共立銀が特別支援教育支援

大垣市 6月8日、大垣共立銀行

(本店・同市。土屋嶋頭取)は、各務原市や同市教育委員会、同市立各務原特別支援学校との間で、「産学官連携に関する協定」を締結、特別支援教育をサポート。同銀が持つ地元企業・経営者とのネットワークを駆使し、障害者の自立支援や、雇用の創出・拡大を推進。

愛知

名古屋大が無人運転公道実験

愛知県 自動運転のノウハウ蓄積に積極的な同県は、今夏から自動車の「レベル4」(運転者が同乗せず遠隔操作で運転)の公道での実験を全国に先駆けて実施する計画だが、6月6日、同実験の実施主体者として、3D地図を手がけるアイサンテックノロジー(本社・名古屋市中区。柳澤哲二社長)を選定。また、アイシン精機のグループ企業で自動車のATやナビ技術を手がけるアイシン・エイ・ダブリュ(本社・愛知県安城市。尾崎和久社長)や、ソフト開発のアクセス(本社・京都市中京区。竹岡尚三社長)、アイサングループで3Dデータ解析のスリード(本社・名古屋市中区。加藤淳社長、

名大発ベンチャーで自動運転技術の

ティアフォー(本社・名古屋市中区。竹岡尚三社長)、名大も連携。名古屋市、春日井市、幸田町で実験を展開、データの収集・蓄積を行なう。

富山

インテックが「女性」で最高位

富山市 6月6日、同市に本拠を構えるIT企業のインテック(日下茂樹社長)が、女性活躍企業の最高位に輝いた。富山労働局は厚労相による「えるぼし認定」制度の最高位に同社を認定、県内では3社目。「採用における男女の競争倍率」「平均勤続年数」「働き方」「女性の管理職比率」「多様なキャリアコース」の5項目で評価。なお同社は2021年度までに管理職の女性比率7%の目標を掲げる。

石川

損保ジャパンが女性の活躍で協力

小松市 5月26日、同市は損害保険ジャパン日本興亜(本社・東京都新宿区。西澤敏二社長)と女性の活躍を推進するために連携する協定を

締結。機械関連企業が集約し以前から女性の就業率が高かった同市だが、近年の人口減少で労働者不足が顕在化。これを少しでも改善しようと、

同社のノウハウを活かし、女性の人材確保につなげるのが狙い。具体的には、企業・事業所の管理職向けのセミナーや、女性をメインとした異業種交流会などを共同で開く。なお同社がこの種の協定を自治体と締結するのは北陸では初だ。

福井

宅配ボックス設置に5割の補助

あわら市 同市は7月20日から自治体としては珍しく宅配ボックスの設置費用に補助金を支給する制度をスタートする。対象は戸建て世帯で、製品価格の半分(上限4万円)。将来的には集合住宅の世帯にも広げる意向だ。同市は2016年末からパナソニック、ヤマト運輸などと連携し「宅配ボックス実証実験」を実施、6月8日に発表した最終結果では、再配達率が設置前の49%から設置後に8%(4カ月平均)と大幅改善。宅配業者の労働時間短縮は4カ月で計約223時間に上った。

三重

「サミット記念館」オープン

志摩市 5月26日、同市の近鉄賢島駅2階に「伊勢志摩サミット記念館」がオープン。環境、経産、外務、財務各省や伊勢市、鳥羽市など周辺自治体、近鉄、三重交通など民間企業が協賛する「伊勢志摩サミット県民会議」が約1億円を投じて構築。愛称は公募により「サミエール」に決定。「サミット」「三重」「見える」を掛け合わせた造語だ。同施設は300㎡弱の広さで、首脳会議で使われた実物の尾鷲ヒノキの円卓など、40点ほどを展示。入館無料で開館時



5月26日に行なわれた「サミエール」開館セレモニー(志摩市)

間は9〜17時で年中無休。

奈良

「監獄ホテル」が2020年開業?

奈良市 5月26日、法務省は同市にある重要文化剤の旧奈良監獄をホテルとしてリニューアルすると発表。すでに共同事業体として、ホテル事業のソラーレ・ホテルズ・アンド・リゾーツ(本社・東京都港区。井上



2020年にホテルに“変身”する旧奈良監獄(ソラーレ・ホテルズ・アンド・リゾーツ)

理社長)などを選定、2020年の開業を目指す。同監獄は明治期に建設された赤レンガ造りで、今年3月まで奈良少年刑務所として現役だった。計画では廉価な簡易宿泊施設とし、独房を改修し客室とする模様。また、資料館や地域の物産販売店も併設。

滋賀

水陸両用バスが最終金曜日半額

長浜市 水陸両用バスで琵琶湖を航行するツアー「Discovery Japaninびわ湖ツアー」が半額になる。ツアーを主催する、観光・物流業のティアンドティ・コーポレーション(本社・同市。川崎隆弘社長)は、5月26日から、毎月最終金曜日の料金を、通常大人2800円を1400円に。ただし市民は全便、それ以外は14半〜17時の3便が対象。プレミアムフライデーに対応した企画だ。

京都

「賢い街灯」で省エネの実証実験

木津川市 5月1日、スマート化した街灯による省エネ・防犯の大規

模な実証試験が同市の「イオンモ

ル高の原」周辺で開始。ICT企業のシスコシステムズ(日本人。本社・東京都港区。鈴木みゆき社長)と、省エネコンサルティング業の晶和クリエイション(本社・京都市南区。久世幸郎代表取締役)が協同で手掛けるもので、水銀灯からLEDへの転換、ネットを介して明るさや点灯時間の遠隔操作による微調整など省エネの他、歩行者検知センサー、防犯カメラを設置し防犯の効果も検証。今年9月まで続けデータを蓄積する。事業費は府からの補助金も含め約2000万円。

大阪

22万人の遺骨で造った「骨仏」

大阪市 5月31日、浄土宗一心寺(同市天王寺区)で、22万3202人の遺骨で建立された骨仏(こつぷつ)に入魂するための開眼法要が営まれた。同寺では1887(明治20)年から、10年ごとに納骨された遺骨による骨仏建立が続けられ、今回は通算14体目。仏様は高さ約2・5mで遺骨は過去最多で、セメントと混合されて造られている。

和歌山

熊楠生誕150年の記念碑建立

和歌山市 5月22日、世界的な博物学者・南方熊楠の生誕150年（1867年＝慶応3年5月18日生）を祝い、菩提（ぼだい）寺の新義真言宗「延命院」（同市）境内に記念碑を建立、記念法要を営んだ。碑には渡英中の熊楠が真言宗僧侶・土宜法龍宛に綴った手紙の一節が刻まれた。

兵庫

神戸港沖で波力発電実証試験

神戸市 5月16日、再生可能エネルギー・ベンチャー、ウェーブエナジーテクノロジ（WET。本社・東京都港区。藤本俊也代表取締役）は、神戸港沖で波力発電の実証試験を実施。水面に浮かぶアルミ製円筒



WETが神戸港沖で実証実験したフロート型波力発電装置（WET）

「フロート」が波間で揺れる上下運動を回転運動に変換し発電機を駆動する仕組みで、海底ケーブルで送電コストは1kw時で5〜7円。

電力の安定供給には高さ60cm以上の波が必要。またGPSで位置を制御、海面下の土台部は海水耐性コンクリート製で耐用年数は50年。今回は試験用の小型版（全高13・9m、フロート径1・2m）だが、今後直径14mタイプ（出力1200kw。一般家庭換算で約2600世帯分）と、同32mタイプ（同5000kw。同約1万1000世帯分）の2種を製造予定。

岡山

「ハレウッド」俳優を募集

岡山県 県は、ご当地の魅力をPRする動画の作成に当たり、ハリウッドならぬ「ハレウッド俳優」の募集を6月1日から開始。この名称は、同県が降水量1mm未満の日数が国内最多で、日本一晴れの多い「国」であることに因む。県民以外でも応募が可能で、県の魅力をアピールする1分以内の動画を作成しSNSに投稿。その後面接などを経て主演俳優・女優などを選出。応募期限は6月末。

広島

「ひろぎん証券」が産声

広島市 広島銀行（本社・同市中区。池田晃治頭取）は、6月1日にひろぎんウツミ屋証券を完全子会社化、「ひろぎん証券」に改名したと発表。証券会社の完全子会社化で資産運用業務を強化、第二の収益の柱に育てるのが狙い。将来的は店舗も一体化、富裕層など個人の資産運用や、相続、法人オーナーの事業承継などに対応して行く。

鳥取

「お嬢サバ」の陸上養殖センター

岩美町 6月7日、JRR西日本（本社・大阪市北区。来島達社長）は、ブランド魚のマサバ「お嬢サバ」の陸上養殖を行なう陸上養殖センターを、同町で開業。地下から湧出する海水「井戸海水」を養殖に使用、アニサキスなど寄生虫がつきにくく、刺身でもOKなのがウリ。来年3月8日の「サバの日」には関東・関西などに初出荷を予定、6万匹の養殖に取り組む。

島根

宍道駅がリニューアル

松江市 JRR西日本（本社・大阪市北区。来島達社長）は5月18日、同市にある山陰線宍道駅の改修工事の完了を発表、記念式典を行なった。特徴は駅舎の外観で、白壁と木材を多用した格子窓。国の重要文化財で、江戸時代に松江藩主の領内視察の宿として使用された「八雲本陣」をイメージしたデザインだ。6月17日に運行した豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」が同駅に停車するのに合わせて取り組みでもある。

山口

新観光列車運行へ

下関市 5月31日、JRR西日本は、新下関～東萩駅間で新しい観光列車「〇〇のはなし」を8月5日から運行すると発表。列車名は、萩（は）・長門（な）・下関（し）を旅して、各々の「はなし」を楽しむというコンセプトが由来。定員60名で全車指定。美しい海岸線を楽しめるよう車両の窓枠は大型化されている。

香 川

日台観光サミット会議開催

高松市 日本と台湾の交流人口拡大を目指し、両者の観光関係者約200人が話し合う「日台観光サミット会議」が6月1日同市で開催。

台湾から日本への観光客は約400万人であるのに対し、日本から台湾へは半分以下の約190万人で、しかも台北など大都市に集中している。

会議では日本からの訪台客を大都市以外の地方にも誘致、両者往來の旅行者数を2020年年末までに、現行の600万人から最低でも700万人にすると宣言した。

愛 媛

火力発電所とLNG基地を新設

新居浜市 5月31日、住友化学(本社・東京都中央区。十倉雅和社長)は、住友共同電力(本社・同市。山本一心社長)、四国電力(本社・香川県高松市。佐伯勇人社長)、東京ガスエネジニアリングソリューションズ(TGES。本社・東京都港区。

高木信以智社長)の3社と共同で、同市の住友化学愛媛工場内に新LNG基地を建設、同工場と住友共電が計画中の新LNG火力発電に天然ガスを供給することを検討中と発表。

LNG基地は、約5万㎡の敷地に、LNG用の地上タンクや外航船用海上バース、LNG気化器、タンクローリー出荷設備などを構築、2021年度の操業を目指す。

一方、LNG発電所の名称は「新居浜北火力発電所」で、出力15万kw、2022年度の稼働を計画。

主燃料を石炭からLNGに転換すること、エネルギーの効率アップとCO2削減を進める方針。

徳 島

新商業施設を開業へ

徳島市 徳島県は6月5日、県有地マリンプリア沖洲と万代中央ふ頭の2カ所を、民間のノウハウを活用した商業施設に整備する発表。

前者は土産物や海産物を扱う物産展や観光案内所を整備。後者にコンテナを有効活用したカフェ、イベント・スペースを設置し観光客を誘致する。

それぞれ年220万円、30万円で用地を賃貸する計画。

高 知

土佐の日本酒が世界一に

芸西村 6月5日、世界一美味しい日本酒を決める品評会「サケ・コンペティション」が開催、518点のエントリーの中から同村の「土佐しらぎく」が純米吟醸部門の1位に輝いた。品評会には、国内外の酒蔵453者が参加、7部門に過去最高の1730点が出品。県内の日本酒がトップになったのは初。

他にも県内では、計3社、5つの酒が高評価を獲得。県では「土佐酒」のブランド化に拍車がかかると期待する。

福 岡

マークイズの名称が決定

福岡市 ホークスタウンモール跡地(同市中央区)を開発する三菱地所(本社・東京都千代田区。吉田淳一社長)は、6月1日に商業施設の建設工事に着工、名称も「MARK IS(マークイズ)福岡もち」



2018年秋に開業予定の「MARK IS 福岡もち」(三菱地所)

に決定。

4階建て、スーパードームや映画館、ライブハウスなどのテナントが入居予定。隣接するヤフオクドームとの連絡通路も整備し、ドーム来場客の往來も容易になる模様。開業予定は2018年秋。

佐 賀

外国客船が唐津に初寄港

唐津市 5月16日、同市は外国クルーズ客船で来航初となる、フランス籍の豪華客船「ロストラル」が来年5月に唐津港に寄港すると発表した。

乗客の多くは欧米の富裕層で、大阪から小樽を回る11泊12日のツアー「日本の不思議クルーズ」の寄港地の1つに同港が選ばれた。同市では、

唐津城や曳山展示場の見学、茶道体験、人形埴瑠鑑賞のツアーを企画して出迎える予定。

長崎

水道施設が国の重文指定に

長崎市 5月16日、同市の中島川上流にある、現在も現役の「本河内（ほんごうち）水源地道施設」が、国の重要文化財に指定される見通しとなった。

1891（明治24）年に日本人が初めて設計した水道施設として完成したダムで、技術的、歴史的ともに高価値と評価。一部施設は衛生上一般の立ち入りは禁止だが、隣接の公園からダムを眺めることができる。今後は定期的に見学会などを開催し、ダムの歴史的価値を発信して行く計画だ。

大分

地震救援を温泉で恩返し

別府市 同市は熊本地震で大きな被害を被ったが、復興支援のお礼として、全国の家庭などの風呂へ温泉を無料で届ける「別府温泉の恩返し

事業」を開始。第一弾として「アイデアマン」長野恭祐市長が温泉を積んだトラックと共に福岡市を訪問。震災直後にいち早く救援物資が届けられたことに感謝した。市では今後1400万円の予算を計上、各都道府県に8tを目安に「別府温泉」を宅配する計画だ。

熊本

くまモンスクエア150万人突破

熊本券 6月4日、県のPRキャラクターとしてすっかり全国区になっている「くまモン」と交流できる施設、「くまモンスクエア」の累計



長野市長が市民と共に温泉に浸かる「別府温泉の恩返し」ムービー（別府市）

来場者数が、150万人を突破したことを祝し、記念イベントが開催。「くまモンスクエア」県の観光・物産情報を発信する施設で、2013年7月にオープン。1日平均1200人が訪れ、内3割は台湾、香港などからの外国人観光客が占める、世界的にも有名な人気スポットとして成長している。

宮崎

利用者300万人突破9年ぶりに

宮崎市 5月26日、県は宮崎空港（同市）の2016年度の利用者が306万1362人、前年度比2・



9年ぶりに年間300万人超を達成した宮崎空港

4%増だったと発表。利用者が年間300万人を突破したのは実に9年ぶりだ。

2015年8月にはLCCのピーチ・アビエーション（本社・大阪府田尻町。井上慎一代表取締役）の宮崎〜関西線が就航し、国内線が好調だったのが理由。国際線の利用者は、熊本地震の影響で7・1%減の9万3226人となったが、一方でソウル線は1・2%増の4万2950人となり過去最多となった。

沖縄

「糖尿病の死亡率なぜ高い」

久米島町 6月2日、内閣府は「沖縄離島活性化推進事業」の1つとして、同島町と琉球大が連携して研究すると発表。糖尿病の原因に関する調査事業費として約1億4700万円の交付を決定した。

同町は糖尿病が原因で死亡する割合が女性3位、男性8位と県内でも高い。島嶼地域の遺伝的な特性や、体質分析を通して有効な治療法を探る。同事業を通して65歳未満の死亡者を減らし、人口維持につなげる考え。